

県立高再編 住民投票を

実施求め県議ら請願書

県議会で可決された33の県立高校を30に減らす県教委の再編計画を巡り、川田裕県議と三橋和史・奈良市議は

20日、計画の是非を問う住民投票の実施などを求める請願書を県教委に提出した。

請願書は、計画には反対意見が相次ぎ、策定過程も多くの疑義があると指摘。将来の公教育に重大な影響を与えるもので広く県民的な議論が求められるとした。

また、耐震性が不足しており、事実上閉校となる平城高(奈良市)の校舎に移転する計画

の奈良高(同)について、現校舎の速やかな耐震工事の実施なども求めた。川田県議らは「県民が質問しても県教委は答えていない。きちんとした説明を求めたい」と話した。

【新宮達】